「みんなの力で　未来を拓く　人と地域が燦くまち　よこて」　令和7年2月12日

中学校部活動地域移行だより　No 9

横手市教育委員会　教育指導課　☎0182-35-2123

目指す姿

将来にわたり　子どもたちが身近で
スポーツ・文化芸術活動を親しむことができる環境づくり

本市の方針

○　適正な運営により、生徒の健やかな心身の成長を図る
○　教師の負担軽減を図り、より生徒に向きあえる環境作り
○　地域の実情を踏まえた、持続可能で多様な環境づくり
○　生徒、保護者、地域の主体的な取組を通して「みんなの力で未来を拓く　人と地域が燦くまち」作りに貢献する
○　学校と地域が連携・協働し、横手市のスポーツ・文化芸術の発展・創造を主体的に形成していく

子どもたちの活動の場の地域展開

ニーズに応じた選択肢の拡充

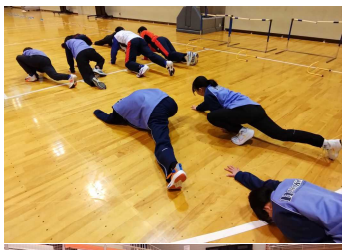
★多様性×持続性
★「学校教育の一環から生涯学習の一環へ」⇒部活動観の転換

横手市陸上競技協会「ジュニアハイ陸上競技教室」終盤です!

2月8日（土）に雄物川体育館と増田体育館を会場に、７回目の教室が開催されました。Aブロックは「横手南・平鹿・十文字・増田中」、Bブロックは「横手北・横手清陵・横手明峰中」とし、写真はBブロック（増田体育館）の活動の様子です。

全体オリエンテーションからウォームアップと基礎ドリルに取り組み、その後は短距離、長距離、ハードル、投てきの種目別に練習しました。

種目別に複数の協会員のコーチングや、アリーナのみならず、多目的ホールやギャラリー等の施設環境を活用・工夫したトレーニングができ、充実した活動になったのではないかと感じます。

昨年８月に中学１・２年生を対象に実施したアンケート調査では、「どんな地域クラブ活動であれば満足できますか。」という設問に、「より専門的で丁寧な指導60%」、「技術向上や大会で上位の成績を目指す52%」、「体力や健康面、活動時間に配慮した活動50%」、「他校の生徒と交流し楽しむ活動38%」（複数回答）でした。これまでの練習会で他校の生徒と交流を重ね、情報交換・アドバイスし合ったり、コーチと対話しながら練習に取り組んだりすることを通して、いっそう陸上が好きになり、将来にわたる活動につながることは、とても素敵なことです。

感染症等により11月23日は休止となりましたが、残すところあと1回、2月22日は平鹿中での練習と閉講式を予定しています。